東京山紫会の実施報告

去る18日（木）午後、東京四谷のスクワール麹町において、東京山紫会の懇親会が開かれました。参加者は、奈良、京都、新潟、静岡、茨城から8人、甲府などから6人が駆けつけてくれて総勢46人、なかなか賑やかな会になりました。

幹事の坂斎さんの開会と乾杯のことばに続いて、一高同窓会事務局長を13年にわたって務められた3組の大西勉さんから、その間の想い出話や退任にあたっての山紫会の皆様へのお礼の言葉がありました。退任にあたって、同窓会を通じて、在学生の奨学金等として多額の寄付をされたとのこと。大西さんの若者たちへの思いやりとその母校愛が心に残りました。そのような大西さんの思いや前同窓会長の望月君の志を引き継ぎ、東京山紫会でも何かできないかということで、アンケートでも皆さんの意見を寄せてもらいましたが、この日早速席上寄付を募ったところ、３万８千円のカンパが集まり、大西さんを通して、同窓会、一高に寄付することになりました。その他、皆さんにご協力いただいたアンケートの結果については、このあと、まとめてご報告します。

その後は、1組からクラス毎に登壇して、参加者全員から近況報告がありました（山紫会ホームページのホームの写真は、最初が幹事会のメンバーで、その後は、順に1組から10組の参加者の写真が並んでいます）。案内状の返信欄に書かれていた皆さんの近況報告は、その主なものを、この後まとめて載せてあります。

今年もまた、2組の植原宜紘さんから、9種類もの葡萄の差し入れがありました。「赤いマスカット」と呼ばれる甲斐路葡萄は、植原さんのお父さんによって、1970年代に作られてつとに知られているところですが、今回は新しい品種で、その内５種は、植原宜紘さん自身が品種改良して作り上げたものとのこと。いずれも、芸術品というか、宝石のような葡萄ばかりで、出席者は、その美しい色と形、見事な味を堪能しました。（アンケートでは、東京山紫会の開催月を変えたら、という提案もありましたが、９月でないと、この特典はありえませんが……？）

13時から始まった会は、予定を大幅に延長して、終わったのは17時。その後も半数以上が、2階の喫茶室に集まり、19時近くまで盛り上がり、再会を期して賑やかに解散となりました。

なお、会場では、2冊の本の即売があり、依田逸夫さんの『祈りの島～天草紀行』が13冊、小河原幹事の『ヒロシマはどう記録されたか』（上下）が9冊、皆さんに買い上げていただきました。

また、次回幹事は、事前の根回しや了解をもらうことなしに指名された、次の8人の方々です。1組小尾瑛、2組功刀悠久、3組小森始、河西一夫、4組一之瀬正興、斎藤峰子、5組今里公子、小倉由美子さん。

10月には、引き継ぎ幹事会を行い、アンケート結果を参考にしながら、今後の東京山紫会のあり方について検討することになっています。

新幹事の皆さん、よろしくお願いいたします。

平成26年度東京山紫会幹事事務局

東京山紫会アンケート集計表

ご協力いただいた、今後の東京山紫会のあり方についてのアンケートの集計結果は、次の通りです。

　（発送数３６０、返信数１７９、その内回答数　１３４、無回答　４５）

問１．今後どのくらいのペースで開催したらいいですか？

①　毎年 ３４ ②　隔年 ６１ ③　適宜 ３５

問２．懇親会の開催の時期と日取りについてはどうですか？

　 ①9月に曜日固定で ７７　　②春に移す ２０ ③その他 ２４

問３．開催の時間は、何時頃がいいですか？

①昼1時頃から ７０ 　②午後3時頃から ４７　③夜6時頃から ８

問４．昨年から懇親会場を変えましたが、会場はどこがいいですか？

　 ①新宿京王プラザ ４５　　②スクワール麹町 ５９　　③その他 ７

問５．会場の変更に伴い会費も変えましたが、どの程度の会費がいいですか？

　 ①1万円でも ３４　②7000～8000円 ７５　 ③できるだけ安く ２１

問６．見学やツアーなどイベント企画の同日開催を希望しますか？

①希望する １８ ②なくていい １０２ ③別の日に実施等 ８

問７．幹事会など、東京山紫会の組織は、どのようにしたらいいですか？

①常任幹事の体制４４　　②持ち回りで柔軟に７７　　③その他２

問８．在校生の奨学金等、同窓会に寄付をすることについてはいかがですか？

　 ①必要ない １４　②1000円程度なら賛成 ５０　③有志だけ ４９

問９．今後も東京山紫会の連絡は必要ですか？

 ①必要 １１９　　②不要 ５１

自由記述欄

* 甲府山紫会との兼ね合いで、どちらか年1回を希望
* 甲府の山紫会幹事との密接な連絡が必要
* 大阪の人等どちらに入るのか分からなくなるので、東京と甲府を一体化して運営
* 高齢化し出席メンバーも固定した感があり、甲府山紫会と合併してもらえば、故郷の墓参りもできる
* 場所、時間等、甲府からの参加の都合を考えてほしい
* 5月、9月、10月はイベントが重なるので、それ以外の月がいい
* 東京同窓会(7月)、甲府同窓会(5月)、一紅会(3月)を考えると、11月はどうか？
* 時には、同日で、イベントがあってもいい
* 幹事の常任体制は、当事者の方には負担になるが、会員としては安心
* 幹事は、名前だけの人ではなく、知恵、身体、やる気あるボランティア5～6人で
* 気軽に集い楽しく過ごせればよいので、体制は重くしない方がいい
* 寄付については、もっと若い現役世代ならともかく、年金世代になっていまさら
* 「山紫百年会」という同志会の立ち上げを提案します。元気に100歳を目指す会です
* 残り少ない人生、気楽にやったらどうでしょう

近況報告

* 身近な人の死去など重なり、それだけに、生きている間はお互い会い続けたいもの
* 元気なうちは、このような会にどんどん参加したい
* 健康のため週１のゴルフ、早朝ウォーキング、夕方のプールが日課、ボケ防止のために若干の勉強も
* 健康諸数値は年々悪化しているが、日常生活は平穏
* 毎年、今回が最後の出席だろうと思いながら体力のある限り参加したい
* 今年10月5日、来年2月15日のベートーベン第九公演のため練習中
* スロージョギング（時速4～5キロ）に挑戦中（目下30～60分）
* ウォーキング、俳句、太極拳等地域の老人たちと楽しんでいます
* 週2回の卓球、月2回の山登りで健康維持に努めています
* 今年5月の同窓会総会をもって事務局長を退任、長きにわたり折にふれ事につけ、東京同窓会の皆さまにはいつもお力添えをいただき本当にありがとうございました
* 故郷を遠く離れた越後の国で、気がつけば37年。青春時代の仲間と年に何回か語り合うのが無比の楽しみ！
* まだ現役で、呉で社長業、商工会議所会頭を兼務し元気でいます
* ウクレレ片手に江の島だ、六本木だと武者修業に歩いています。コンテンポラリー・ハワイアン・ソングはなかなかいいですよ、皆さん！
* 毎週月火木は大学受講、月2回上京し連句・俳句、時に絵画指導、農家の応援、植物の会、年1回文芸誌ＰＥＮを作り、マンション理事会は11年間続行中
* これからは美術の秋とやらで、何かと忙しくしています
* 刃物研ぎ、年間3500本研いで講座も開設。社交ダンスもプロからレッスンを受け、指導員として地域で教えています
* 毎週一度は甲府で、後進と桃源コーラスの指導にあたっています
* 烏鷺を楽しんでいる、先日北杜市の囲碁美術館にも行ってきました（「烏鷺」とは、白石と黒石をカラスとサギに見立てた囲碁のことと知りました－事務局注）
* 人権擁護委員を引き受けて3期が終わり、もう1期頑張ろうと思っています
* 生涯剣道を目指して稽古、年数回日本武道館にも行きます
* ライフプランナーとして仕事、今年は大雪の被害で修理が今月まで
* 今年2月の雪と格闘して右足踵骨を複雑骨折し、回復が思わしくありません
* 体調不良のため欠席ですが、懐かしい友の顔を思い浮かべ感謝、感謝です
* 足だけは自信があったのですが、遊歩道で転倒、骨折してしまいました
* 私は元気ですが、夫が難病のため不安な日々を過ごしています
* 夫の病院通いの続く日々、付き添う私も大分元気を吸い取られる感じデス
* 自分自身も健康不安ですが、老々介護の日々に追われています
* 緑内障のため視覚障害者となり、行動範囲に限りがあり、不自由をきたしています
* 年金のみの生活を異郷で送っています、朝ドラの甲州弁を懐かしく聞いています
* 朝ドラの甲州弁懐かしいですが、母校には全く関心がありません
* 申し訳ありませんが、一高はあまり愛着がなく出席はしません
* のんびりと家でパッチワークに励んでいます
* 病院で、物忘れ外来の診察を受けましたが、今のところ大丈夫のよう
* 長唄、三味線にはまった毎日のかたわら、コーラスの老人施設訪問、難病友の会の活動支援等で忙しくしています
* 生命保険の販売と雨水利用、太陽光発電、有機無農薬野菜など自然エネルギーを有効活用しています
* 頭から足先までの間で、4か所の科に通院中、皆さまの健康を祈る
* 山梨の田舎に引っ込んで、半痴呆老人のごとき生活をしています
* 茨城の田舎で野菜作りやボランティア活動等忙しくしています
* 毎日温泉に行っていますので、体調は良
* 武田研究会に入り、史跡巡りなど楽しんでいます。参考までに、武田に関するブログ

http:/huurinkazan1117.blog100.fc2.com/

* 「祈りの島――天草紀行」発刊、好評発売中1,000円
* 体調不良で欠席は残念、連絡費を同封いたしますので、よしなに